


テーマ	No. 2	気候変動と防災	
	気候変動に伴う私たちの生活への影響を知り、自然災害から身を守る方法を学ぼう。		
ねらい	気候変動の原因や自然災害への影響について知り、過去に県内で発生した災害や模型を使い自然災害について分かりやすく学びます。 頻発化・激甚化する災害に対して、被害を少なくするために私たちができることや避難の方法など災害への備えについて学びます。		
対象者	小学校 3 年生～	人数	40 人程度まで
実施場所	教室	時間	40分～1 時間程度
学校の準備物	パワーポイント投影の準備(プロジェクター、スクリーン、HDMI ケーブル)、模型を並べられる机		
アピールポイント	土砂災害の模型実験をすることで、土砂災害の仕組みについて分かりやすく学習することができます。 ハザードマップを見ることで、どこに避難すればよいか、一人ひとりが楽しみながら防災について考えることができます。		
関連するSDGs			

プログラムの進め方

【導入】

○SDGs 17 の目標

○気候変動とは？

- ・地球温暖化とその原因

【展開】

①気候変動に伴う最近の異常気象について

- ・大雨や台風の増加、激甚化
- ・香川県で過去に起こった災害の紹介
- ・土砂災害の模型を使った実験

②自然災害への備え

- ・日々の生活でできる対策
- ・避難の方法
- ・ハザードマップ

⇒学校周辺のハザードマップを見て、自分が避難する場所や経路を考える。

【まとめ】

○気候変動の影響で自然災害は激甚化・頻発化している。

- ⇒身の回りでいつ起きてもおかしくない災害にどんな準備が必要か家族で考える。

